



【IM 発表原稿】

2023年4月1日（土）市内 RC インターシティミーティング

IM テーマ；官民協調型の社会奉仕事業を考える

和歌山西ロータリークラブ
発表者；会長 石塚宏介

当クラブの社会奉仕事業について発表させていただきます。

タイトル；～花をつなぎ、心をつなぐ～チューリップリレー

概要；

チューリップの花をバトンに見立て、奉仕の輪が次々に広がることを願って実施しています。約10年前よりチューリップの球根をクラブで購入し、毎年「和歌山大学」「例会場」及び「会員事業所や自宅」の花壇において植え付けを実施。以来和歌山大学留学生との親睦交流を主目的として実施して参りましたが、コロナ禍中、現在は例会場花壇と会員事業所、地域沿道を中心に継続中です。ほぼ全会員が自身の事業所や自宅あるいは地域沿道で実施しています。実施場所としては例会場である「ラヴィーナ和歌山」を始め、会員の事業所である「きしゅうの里」「のざき幼稚園」「モコ屋」「OK コーポレーション」「Liebe 建築設計」そして「地域沿道」や「自宅」となっています。秋に植えた球根は今では20cmほどに伸び、もうすぐ色とりどりに咲いてくれると思います。当事業所では世話係を決め一年を通して色々な手入れをしています。きれいな花が咲き心温まる花壇となるよう努めています。最後に、当クラブ湯川委員長よりメッセージをご紹介致します。『私はチューリップの花が終わるとしょうぶを植えています。一年を通して地域の方々が～和やかに楽しめる安らぎのスポット～を提供できたらと思っています。道行く人が互いに声を掛け合いお話が出来る場となるよう、これからも取り組んで参ります。奉仕の心を糧に、安心安全な地域作りの一助となれば誠に幸いです。』

このような私たちの花壇は、皆様の心に触れるロータリースポットでもあります。ここを『和歌山市のPR スポット』としてご活用頂くことも可能ではと考えています。

（本文 約710字）